

## R2年度

テーマ名	学年	個人or団体
活性炭の吸着作用を利用した水質汚染の改善	5年	団体
イチョウの葉から紙を作る	4年	個人
将棋AIを用いた競技者の棋力の断定方法の確立	5年	個人
ポリフェノールの抽出とその利用	5年	団体
過剰包装の対抗策となる新たな選択肢の創出	5年	団体
中高生のストレスに対する味覚からのアプローチ	5年	団体
ハルジオンの生長に影響する要因をさぐる	3年	個人
人工宝石の製造	4年	団体
魚の皮を利用した反射シートの開発	5年	団体
納豆菌の凝集作用を活かした池の水質改善	4年	団体
動物細胞内に葉緑体が存在できる可能性の考察	5年	個人
髪の毛の水分量の増加成分及び持続成分	5年	団体
植物の成長と光の色の関係	5年	個人
The Potential of Edible Packaging in Japan	4年	団体
地震波形や応答スペクトル図を利用した地域単位のハザードマップの作製	5年	個人
宇宙における仮定条件下での生命体のデザイン	5年	個人
医薬品が植物の成長におよぼす影響	5年	個人
消臭布マスクの開発とその効果検証	2年	団体
植物の繊維及びその収縮に関する研究 環境負担が軽減されるサンシェードの作成を目指して	2年	団体
小麦粉のグルテン量とパンの物性の関係	5年	個人
角柱の表面構造の工夫によるコアンダ効果の再現	3年	個人
時間割を入力ことで自動でその日の準備を提示してくれるソフトの開発	1年	団体
中高生でもできる地球温暖化対策の提案	3年	個人
C12A7エレクトライドを作る	1年	個人
光合成をする窓を作る	1年	団体
小水力発電において水車・水路の形状によって回転性能は向上させられるか	3年	団体
つる植物(インゲンマメ・アサガオ)の回旋運動と支柱の選択	3年	個人
蜘蛛の粘着成分の有効活用	3年	団体
決壊、越水しない堤防づくり	3年	団体
藻(たぶんアオミドロ)を利用した布繊維の開発	1年	個人
25mプールにおける均等な音の伝達	4年	団体